第2回 平成26年9月7日～10月26日
かかしコンテスト

■農業の今後を考える一助になれば 県の里まちづくり推進協議会 会長 岡田章文 …… 1頁
■第2回かかしコンテスト開催 うつくしい里部会長 蔵本久美 …… 1頁
■第2回「かかしコンテスト」開催要項 …… 2頁
■第2回「かかしコンテスト」作品募集 …… 3頁
■コンテスト出品作・出展者の思い …… 4頁
■コンテスト来場者一言コメント集 …… 11頁
■第1回かかし祭りフォトアルバム …… 14頁
■審査員講評の中から …… 16頁

かかしは、古くは髪の毛や魚の頭などを焼き、串にさして田畑に立てたものであった。
悪臭で鳥や獣を追いはらっていたことから、これを「嗅がし（かがし）」と呼び、清音化されて「かかし」となった。
ただし、竹や藁で作った人形が使われるようになってからも、しばらくは「かがし」が用いられており、「かかし」という清音形は近世以降に関東地方から始まり、江戸時代後半に関西地方でも「かかし」が使われるようになった。
漢字の「案山子」は、元々中国の僧侶が用いた言葉で、「案山」は山の中でも平らなところを意味し、「子」は人や人形のことである。
中国宋代の禅書『景徳伝灯録』に「僧日、不会、師日、面前案山子、也不会」とあり、これにならって「かかし」の当て字に「案山子」が用いられるようになったと考えられる。

語源由来辞典より

農業の今後を考える一助になれば…

県の里まちづくり推進協議会　会長　岡田章文

農業を取り巻く環境は、急激な社会構造の変革とともに、少子高齢化が拍車をかけて悪化しています。私たちの地域でも農家の担い手が会社勤めの傍らで自家消費の水稲栽培をする。また、農地を保有しているが、荒らしてしまうことにもならず、大規模農家へ委託するなどが当たり前となっています。

さらに、江戸時代に先人が命をかけて代官所へ直訴し、開墾した耕作地が広がっていた大谷山が、今では一部の人たちが道路に沿った便利な場所を耕作しているだけです。畑であったほとんどが原野や山林と化し、これから先 10 年、20 年後の地域農業のあるべき姿が見えない状況を映しているようです。

今後、地域社会の理想的なあり方を求めるためには、社会構造の修復と農業政策の根本的な転換が図られなければならないものと思われます。しかし、一長一短で解決するとも思われませんが、こんな状況を憂いているだけでは何の解決にもなりません。「かかしコンテスト」は、この状況を見据えて次代を担う子どもたちから大人まで、小さな集落でもできることとして、少しでも農業について考えてもらうために開催しております。2 回目を迎えた本年度は、1 回目より多くの方に応募していただき、68点が会場で参観者を迎えることになりました。出展していただいた作品は、私たちがテーマにしている「農業について考える」ことを意図して製作されていることが伺えるものが増え、製作技術においても一段と向上していたように思います。また本年度から、展示期間の終盤で、「かかし祭り」と銘打って、コンテストの表彰式や農産物などの販売を行いました。まだ、2 回目と始まったばかりですが、この「かかしコンテスト・かかし祭り」が今後、継続して開催され、地域イベントとして定着し、農業の今後を考える一助になればと願っています。

出展をしていただいた方、審査にあたってくださった方、興味を持って「かかしたち」を見に来てくださった方、準備をしていただいたスタッフの皆さん、さらには地域の皆さんのご協力に感謝いたします。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

第2回かかしコンテスト開催

うつくしい里部会長　蔵本久美

県の里まちづくり推進協議会では、ここ県主に広がる美しい田園風景を生かし地域の皆様とともに農業の今後を考えるきっかけづくりになればと考え、昨年度よりかかしコンテストを開催しています。昨年度を上回る 68 体が集合しました。個人の作品に加え介護施設のお年寄りの方々と一緒に作ったものや東京からの里帰り中におばあちゃんと作ったもの、児童クラブの子どもたちや笠岡、倉敷からも応募がありました。テーマ「農業」に合わせて考えさせられるもの、昔を思い出させるもの、ほのぼのと心癒されるものなど、本年度はまた一段とレベルアップを感じました。山陽放送、岡山放送、井原放送で取り上げていただいたおかげで岡山市内、玉島、水島、総社、遠くからは愛媛からも見学に来ていただきました。審査は井原市長さんをはじめ地域の各種団体の代表 32 名の皆様にお願いしました。昨年同様に「力作ぞろいで審査に困った」と言う声をいただきました。

見学者の方からも審査に参加したいと要望があり、本年度から一般投票もおこないました。の投票の中にはさまざまなコメントが添えられていました。「稲とかかしに心がなごみました。来年も必ずきます。」「あっと思った。亡き母を思い出しました。」「毎年続けてください。」「地域の人たちに見守られながら、すくすくと育てられている子どもたちが見えます。」なかには「おばあちゃん！長生きしておいしい明治ごぼうを作ってくださいネ、でも重労働なので、お体には十分気をつけてください。」とかかしにねぎらいの言葉をかけていただいたものもありました。 入賞作品は 10 月 19 日に発表し、26 日のかかし祭りで表彰式となりました。このかかしコンテストにたくさんの方々のお力をお借りして無事終了した事を感謝しております。本当にありがとうございました。

がんばる地域の第２回「かかしコンテスト」開催要項

１　主　　催　県（あがた）の里まちづくり推進協議会　（うつくしい里部会・みのりの里部会）

２　後　　援　県主公民館（あがたぬし）

３　テ ー マ　― 農　業 ―

４　趣　　旨　「かかし」は、昔懐かしい「ふるさと」を思い起こさせます。そして、心を癒す「ふるさと」の原風景があります。
農業を取り巻く環境は、県主地区に限らず、農業を守り続けてきた先人の苦労の上に成り立っており、今を生きる私たちは先人が守ってきた農業を後世に伝えていく義務があります。しかし、近年は大きく変貌した経済活動の影響で、農業は衰退の一途をたどっています。　今、私たちにできることは何でしょうか。
地域の皆さんが「知恵と」と「アイデア」を結集して、これまで以上の努力をしていかなければならないものと考えます。この事業は、「かかし」づくりをとおして大人はもちろんのこと、次代を担う子どもたちとともに地域の農業の将来を考え、取り組みの中で人々の交流を図ることを主眼とします。

５　製作基準　・コンテストの趣旨に沿った製作内容とし、公序良俗に反するものでないこと。
・形状は横２ｍ・縦２ｍ・奥行２ｍ以内、重量２０ｋ以内とすること。
・「ふるさとかかし」の製作基準によるものでないこと。
※ふるさとかかしとは…現在県主地区内に常設展示されているもの、くわしくは、お問い合わせください。
・マネキンの頭部や手足・胴体を使用しないものであること。
・作品は、一定期間露天に展示するため、相応の材質を考慮すること。
・作品に付属する材料使用は可能とする。（くわ、鎌、帽子など）

６　審　　査　審査員による審査結果により賞を決定し、１０月１９日かかしに掲示します。

７　審査基準　審査員は、次の基準によって公平に審査を行うこと。
・製作基準に抵触しないものであること。
・コンテストの趣旨にどれだけ近い作品であるか。
・製作方法。
・見る者にアピールする作品になっているか。

８　表　　彰　審査結果に基づき、平成２６年１０月２６日開催の「かかしまつり」会場で表彰します。（入賞作品は、審査結果を公表します。）

９　賞　　品　最優秀賞　１本　（県の里産新米・玄米　　６０Kg）
優 秀 賞　２本　（県の里産新米・玄米　　３０Kg）
特 別 賞　１本　（県の里産新米・白米　　１０Kg）
佳　　作　５本　（県の里産新米・白米　　５Kg）
参 加 賞　　（県の里産新米・白米　　１Kg）
※賞品は「かかしまつり」会場で進呈します。

10　作品持込　平成２６年９月６日（土）午後１時００分～午後５時００分
平成２６年９月７日（日）午前９時００分～午後１２時００分
上記日時までに県主公民館分室へ持参すること。作品に対する思いをコメント用紙に記入し、同時に提出すること。
（コメント用紙は、展示作品に掲示する。）

11　作品返却　平成 26 年 10 月 26 日（日）かかしまつり終了後、出展者自ら持ち帰ること。

12　連 絡 先　蔵本　090-8713-2089　　岡田　090-7129-3541　県主公民館 62-7812

主催　県の里まちづくり推進協議会

がんばる地域の
昨年度 好評につき 第2回

かかしコンテスト
作品募集！

10月26日 かかしまつり開催

「かかし」は、昔懐かしい「ふるさと」を思い起こさせます。そして、心をいやす「ふるさと」の原風景があります。農業を取り巻く環境は、県主地区に限らず、農業を守り続けてきた先人の苦労の上に成り立っており、今を生きる私たちは先人が守ってきた農業を後世に伝えていく義務があります。しかし、近年は大きく変ぼうした経済活動のえいきょうで、農業は衰退の一途をたどっています。今、私たちにできることは何でしょうか？

地域の皆さんが「知恵」と「アイデア」を集結して、これまで以上の努力をしていかなければならないものと考えます。この事業は、「かかし」づくりをとおして大人はもちろんのこと、次代を担う子どもたちとともに地域の農業の将来を考え、取り組みの中で人々の交流を図ることを主眼としています。

●テ ー マ：農　　業
●参加方法：下記参加申込書に記入して事務局へ提出してください。締切日８月 15 日(火)
　　※申し込みをされた方に詳しい要項をお渡しします。
●展　　示：9月7日(日) から 10 月 26 日(日) まで、県主地区のかかしロードに展示します。
●審査発表：コンテストの審査結果は、10 月 19 日にかかしに掲示します。
●賞　　品：最優秀賞　１本（県の里産新米・玄米　60kg）
　　優 秀 賞　２本（県の里産新米・玄米　30kg）
　　特 別 賞　１本（県の里産新米・白米　10kg）
　　佳　　作　５本（県の里産新米・白米　5kg）
　　参 加 賞　　（県の里産新米・白米　1kg）
※賞品は10/26 かかしまつり会場で進呈します。

かかしまつり　かかしコンテスト事務局
●応 募 先…県主公民館　井原市門田町７１４　電話・FAX　0866-62-7812
●問合せ先…県の里まちづくり推進協議会
　　★うつくしい里部会長 蔵本【電話 090-8713-2089】　★みのりの里部会長 森岡【電話 62-5422】

切り取り線

かかしコンテスト参加申込書

県の里まちづくり推進協議会　かかしコンテスト事務局

住　　所	氏　　名	連　絡　先
〒		

※申し込みいただいた個人情報は、この事業のみに使用します。

1 長寿の里

2 森岡紀美子さん

3 森岡　通さん

4 森岡眞子さん

5 森本はるみさん

6 原田茂子さん

7 赤城友治さん

8 あゆみ園

9 森本真弥さん

10 小田川荘

11 県主小学校

12 ケアハウス
きのこセイモン

13 三宅彩仁さん

14 北田純也さん

15 北田茉加さん

16 北田里美さん

17 広田そうやさん

18 広田京士郎さん

19 広田武大さん

20 三宅安代さん

出展者の思い

1 施設でこんなイベントがあるよ!と声をかけると、数人の女性がやる気をだしてくださいました。
昔はこうだった…ああだった…と話が弾みました。
リハビリを兼ねての制作。誰もが出来る簡単なもの、そして井原をアピールできるよう、明治のごんぼう、青野のぶどう、そして皆が大好きなおにぎりを作りました。
豊作を祈って…大変なイメージが多い農業ですが、楽しさを伝えてもっともっと活性化するよう願っています。
カラスさん!持って行かないでね!!

2 大きいおにぎりもってピクニックに行こう。

3 三人でピクニックにいこうよ?おいしいおにぎりをもって?おにぎりおいしいね(^^♪)

4 さあ三人でピクニックにいこう?おにぎりをいっぱいたべよう。もぐもぐおいしいな。もうぜんぶたべちゃった。

5 かかしに見えないように、わたしが、たんぼやはたけを守ってあげたいので、身代わりかかしをつくったよ。1つぶ1つぶのお米も大切に食べなくちゃいけないと思いました。小さな1つぶでも大きな価値のある1つぶです。

6 かかしを見に来てくれた皆さんありがとう‼　ここは気持ちがいいでしょう。きちんと手入れされた田、広い空、風をさえぎる物はありません。いつまでも変わらないでいてほしいです。

7 大人になったら農家になるのがゆめです!

8 今、子ども達に大人気の『妖怪ウォッチ』に出てくる“ジバニャン”を、井原あゆみ園に通ってきている子ども達と一緒に作りました。夏休みの活動としてとてもいい思い出になりました。!「あれれ?すずめたちがにげていくよ‼」「ようかいのせいなのね!そうなのね♪」

9 ぼくの名前は『オラフ』だよ。『アナと雪の女王』からぬけ出してきたよ。お米を守る手助けをしに県にやって来たんだ。ぼくの代わりに、みんないっぱいおむすびが食べられますように。

10 わたしゃあ「ごんぼう母ちゃん」生まれも育ちも芳井の明治で‼こがぁに背なが曲がってしもうたけど、みなにおいしいごんぼうを喰うて欲しゅうてがんばってこしらえとるで。若えのが、田んぼをしょうるゆうて、この度てごに来たけえな。おいしい米を作ってつかあせえ。

11 県主小学校のキャラクター「かいくん」の花嫁さんをイメージしてつくりました。「かいくん」といっしょに米づくりもしましたが、家ではおいしいおいしいごはんをつくって待っていました。大変な農家のくらしですが明るい笑顔をふりまきながらがんばっていた花嫁さん。「かいくん」はこの笑顔とおいしいごはんに元気をもらって米づくりもがんばっていたのですね。

12 世代を超えた農作業　昔の関係を受け継ごう‼

13 おじぞうさん、田舎のお米だいすきじゃ。みんなを見守っとるからの～(^_^)v

14 僕、アンパンマン　どこかに、おなかをすかせている人は、いないかな。僕がお米を届けに行くよ‼

15 私、アメリカからきました。日本のお米おいしいから大好きだよ♡だれか、おにぎり、食べさせてね!

16 県主にお嫁に来ました。農業に興味があります。誰かお米作り教えて!

17 ぼくは6さいになったばかりです。おばちゃんたちにいっぱいてつだってもらってできました。「やったぞーすずめにげろー」

18 ぼくは東京からおばあちゃんの家に夏休みに来ています。かかし作りをしているおばちゃんたちにいっぱい手伝ってもらってこんなステキなかかしができました。

19 かかしに持たせるものを弟がかまにしたからぼくは、かかしにくわを持たせました。かかしのかおも工夫してみました。みんなが見て笑うといいです。

20 トートーロー

21 猪原冴映さん

22 皷　美葉さん

23 皷　紗来さん

24 池井彩花さん

25 池井優花さん

26 浜田隆慈さん

27 古里案山子さん

28 藤井駿輔さん

29 藤井乙葉さん

30 上村りなさん

31 井上あかりさん

32 井上陽菜さん

33 上村愛奈さん

34 福島麻亜沙さん

35 岡田志歩さん

36 蔵本祐治さん

37 サントピア

38 鳥越夢純さん

39 種川ほのかさん

40 三嶋克哉さん
長谷綾真さん

出展者の思い

21 初めてのかかし作りでしたが、地域の人と協力して作ることができました。むずかしかったけど楽しく作ることができました。

22 かかしを作るのに時間がかかりました。とてもむずかしかったです。地域の人とと力を合わせて、できあがってとてもうれしかったです。
おいしいお米や野菜を守ってほしいです。

23 かかしをつくるのはむずかしかったです。おかあさんとちいきのひとといっしょにがんばりました。おいしいおこめや、やさいがたくさんできますように。

24 私は魔女　井原のおいしいお米はどこじゃ～。 かかし作りはむずかしかった。おとなの人に手伝ってもらいました。

25 私は、ナナ、魔女と２人で井原のお米でおいしいりょうりを作るわ‼今日はおにぎりよ。かかしは、とてもむずかしかったです。おとなの人にてつだってもらいました。

26 かかしをぼくは、一日だけでつくりました。いろいろな先生が手伝ってくれて、一日で終わりました。いいかかしが作れてよかったです。
「がんばるおじさん」をつくりました。おいしいお米や、野菜を、いっぱい作ってもらいたいからです。

27 わしの名前は「まつ」ちゃんじゃ～どこかに　ええ嫁さんはおらんかのオ～だれかさがしてくれぇ～たのむでぇ～！さあ～きょうも、畑をたがやそオ～と！今年は、子どもたちみんなと　かかしを作った。楽しかったなぁ～

28 初めてのかかし作り　お母さんとがんばったよ　カラス、スズメ　お米を食べないでね　お父さんの田んぼのお手伝いもいっぱいするよ

29 ２回目のかかし作りで今年のほうがきれいにできました。おいしいお米ができますように。

30 はじめてかかしをつくりました。おなかがむずかしかったです。おこめがいっぱいできるといいな。

31 わたしはかかしをつくるのをがんばりました。かおをつくったりふくをきせたりすることがむずかしかったです。つくりかたは、まず、ふくろとしんぶんしをつかいます。しんぶんしをぐちゃぐちゃにまるめます。そしてふくろにいっぱいやちょっとつめます。わたしははんぶんつめました。そしてほねぐみにつけました。そしていろいろないろのぬのをかぶせます。そしてかおができあがりました。

32 わたしは、かかしをつくるのがたいへんでした。３人をくせるのがむずかしかったです。すずめがこないようにおこめをまもってほしい。
わたしのふくをきせるとかわいかったです。

33 ドレスをきたかかしすてきでしょ。すずめたちよってこないでね。おばあちゃんがふくをきせるのをてつだってくれました。

34「子どものふくははいりにくい」と言われたのでにしがたおーとのふくにしました。きてみると、あしのところがすこしながかったのでどうしようと思いました。できあがったら何かもたせたいなと思いました。テーマはのうぎょうなので、「ダンボールでカマを作ったらどう」とおばあさんに言われました。ながぐつもはかせたいです。いねなど１００きんでかってもたせたいです。

35 鳥はきてほしくありません。きても米は一つもやらん！！だからそうねがいをこめながらつくりました♡♡♡

36 おいしいお米ができますように、とねがいをこめて作りました。

38 わたしはおこめが出きたら、おかあさんにおいしいごはんをたいてもらいたいです。

39 わたしは、かかしを作るのが二回目です。かみの毛がうまくできたと思いました。今年は手や足をビニールでつつみました。田んぼや畑を守ってね。

40 今年もおいしいお米ができますように。

41 生駒雅史さん

42 東島源真さん

43 大月玉恵さん

44 清水節子さん

45 杉本　愛さん

46 いばら子どもサロン

47 佐藤和代さん

48 ドルフィン岩倉

49 岡田佳代さん

50 石部恵美さん

51 渡辺晃成さん

52 北川乃梨子さん

53 北川真次郎･浩史郎さん

54 赤城直佳さん

55 西田豊治さん

56 西田和恵さん

57 加藤雅翔さん

58 加藤匠翔さん

59 蔵本壮平さん

60 岡田志歩さん

出展者の思い

41 やさいがおいしくできるということを思って作りました。すずめや虫が来ませんように。

42 ロボット人間‼　名前はかかクン‼　ぼく、２号です。いつも元気で動いてしまうかかし‼　米を求めて夜な夜なお散歩します。‼

43 神楽の松之尾さん?いいえ日本エレキテル連合の「先生」をモデルに…お米が豊作で収穫できるように願いを込めました。隣の「あけみちゃん」と共に県に里に笑いと繁栄をもたらすため「県主エレキテル連合」と名を変えて参上！　ねぇいいだろう

44 私は、今流行りの日本エレキテル連合の「明美ちゃん」をつくりました。県主エレキテル連合はこれから県の里の田んぼですずめをおいはらってくれるでしょう。おいしいお米ができるのが楽しみです。刈り入れがすむまで雀たち、来たらダメヨ～ン　ダメダメ

45 ワタシ、米粒妖怪　米マモリーナ♡　皆のお米守りマス

46 いばら子どもサロンボランティアのみなさんと、井原市共同募金委員会とのコラボ作品です。いばら子どもサロンボランティアは毎月１回井原小学校の生徒さん、井原高校ボランティアの生徒さんたちと色々な企画を毎月行なっています。今回は「おにぎり太郎君」をみんなでワイワイ!ガヤガヤ!と楽しく作りました。かかしコンテストが賑やかになればいいなぁ～と思っています。でんちゅう君とキティちゃんのコラボピンバッチのPRもさせていただきます。

47 今年もたのしくつくれました。ほぅーほぅーほぅー
それぞれそれっ　一緒にいるだけで幸せ♡

48 くまもんの様に、日本中からあいされる施設を目指します！smile is No1！ 僕の主食はお米です！ Rice is No1！

49 ジブリ作品「ハウルのうごく城」に出てくる､かかしの「カブ」を作りました。１本足のかかしというとパツと思いついたのが「カブ」農業の守り神かかしは西洋のもいるのだなぁと知った作品でした｡オズの魔法使いにもかかしがでてくるけれど、かかしって世界中に愛されているんですよね。「カブは王子様になるけど、このかかしは何に変身するのでしょうか…。

50 妖怪おむすびころころりん！稲刈りたのむよ。」とたのむと､あっという間に稲刈り完了。そんな妖怪メダルがあったら農作業も楽になるよ。

51 昨年は「ドラえもん」今年は「サザエさん」で参加させていただきます。皆に愛されているサザエさんを作ることで県主地区の元気の源になれば良いと思いました｡「カラスさんスズメさんおこめを食べないで見るだけにしてね」優しくサザエさんはそうはなしかけている事でしょう。来年は何のキャラクターにしようかな。

52 22 世紀からお米が食べたくて来たよ　岡山の米サイコー!

53 ぼくオラフ。お米がたべたくて日本にきました。
おいしいお米を、たべたいなぁ

54 農業もインターネットでする時代

55 “県主のお米はオレがもらった!おまえら（スズメ）には一粒もやらん‼” 安全・安心の県主のお米はおいしいでチュン‼

56「お母さん頑張って」、おにぎりおいしいよ！！」って言う気持ちで製作しました。今年も安心、安全おいしいお米お願いします。

57「おいしいコメをつくるぞー‼」というきもちをこめてつくりました。ことしもおじいちゃんのおてつだいをいっぱいしておいしいおこめをつくるぞ‼

58「とりさんくるなー‼」とりさんがこないようにいっしょうけんめいつくりました。

59「見て見てーこんなに野菜とれたよ～。」我々家族は昨年より家庭菜園を始めました。まだまだ未熟ですが、家族みんなで楽しんでいます。

60 わたしは、あがたぬしのお米が大きく大きくそだってほしいというねがいをこめながらつくりました。もっている米はあがたぬしのということにしてつくりました。すずめやお米をたべるとりなどには、きてほしくありません。きてもお米は一つぶもあげたくありません。

61 広田文子さん
佐藤仁美さん

62 蔵本友紀さん

63 蔵本哲治さん

64 岡田一沙さん

65 川上淳子さん

66 折口サロン隣組

67 吉仲恭子さん

68 花本正光さん

出展者の思い

61 昔ながらのへのへのもへじのかかしを作ってみました。これでスズメはにげるでしょう。つくるのがとてもたもしかった。ありがとうございます。

62 きのこのこのこ～げんきなこ～♪
ボク達あがたぬしのこ～♪　きのこはとなり町～？？
低いところの見はりはボク達にまかせろ～！

63 星空のきれいな県主、星のように輝く米をイメージしてつくりました。今年もおいしいお米が穫れますように?
広島の早い復興を願います

64 昔はひっぱりだこで忙しかったオレも今ではすっかりご用なし・・・・

65 ごはん、大好き　お米の消費をもっと上げたくてごはん（おにぎり）の大好きな子どもを作りました。パンよりごはん‼

66 わたしは、だまって・・・野良仕事！農業が大好きです。わたし・・・「松さんの、お嫁になりたい！はやく、迎えに来てくれないかな～。」

67 豊作だァ！　県主においしいお米をお届け?
≪大豊作祈願≫

68 県の里の草刈りにがんばっているのでかかしも手伝ってくれるといいなァー

ひと言コメント集（1）

～コンテスト期間中 会場へおいでいただいた皆様のひと言～

平成26年9月7日

・いよいよかかしコンテストが始まりました。今年は68体とたくさんの方から協力をしていただいて開催することが出来ました。しっかり楽しんでください。今年は東京から里帰りして作った子ども達！　福山・笠岡からの参加、岡山から一家で作成して下さった方、老健ホームデイサービス等団体で参加してくださった方々、もちろん個人でもたくさん出展していただきました。
ご来場下さった方々のコメントが今後の励みになります。ご協力よろしくお願いします。▶主催者　一同

平成26年9月8日

・県主から来ました。小６です。全て上手にできていたと思います。私は不器用なので…　43・44・49・62がいいです♡
・県主のものです！第３回かかしコンテストがあるならば作ってみたいなーと思いました。私のお気に入りは「カブ（ハウルの動く城）49番です。ぜんぶ上手に出来ていたので　すごいなーと思いました。
・みんなでおいしいお米をまもってね！かかしでおいしいお米を守ってね！かかしでみんなのお米を守ってね！お米大好きだからかかしで守って！37番がすてきでした。野菜もすごいですね。じばにゃんがすごいですね
・とてもリアルに作ってあるものが多かったのでびっくりしました！あがたぬしからきました。わたしも作ってみたいです。
かいくんのおよめさんのかかしが気に入りました。▶M・Sです
・学校から帰る途中にかかしがいっぱいあるので寄ってみました!(^^)!　第２回開催ということなので今回も期待してました!(^-^)
思ったよりもぶっ飛んだ作品が多かったので楽しかったですね(^-^)

平成26年9月9日

・今話題の日本エレキテル連合や妖怪ウォッチのキャラクターが見れて面白かった。気に入ったのはジバニャン（8番）と朱美ちゃん（44番）です。
・福山から来ました。クララでチラシを見て食事の帰りに寄りました。どの作品も力作で見て楽しませていただきました。棒立ちのかかしばかりでなくリアルな動きをしたかかしがあると、もっと楽しいかかしになると思います。来年も期待しています。少し離れた所にある自転車に乗っているかかしには驚きました。こんなのがいいなあ～　▶60歳・30歳女性

平成26年9月10日

・昨年も今年もとっても上手で、これからも頑張ってお米を作ろうと思えました。ユーモアありお米への愛があり、心のこもったかかしたちに感動して涙が出そうになりました。皆さまご苦労様です。ありがとうございます。友達に写メールすると県主に来たいと言っています。　▶県主　仁古谷♡です
作ってみたいですが不器用なので…お気に入りは　トートーロ～～♡　アンパンマン　くまもん　きのこ　63の星☆☆☆60番の女の子頭のリボンがかわいい！59番家族！愛に溢れています。１番工夫がすごい！！　県主ばんざ～い！　新米楽しみです
・長寿の里　見学に来ました。たくさんのかかしにびっくりと共に上手に仕上がってる作品を見て感動しました。まわりの稲との相性バッチリ！！空の青さとともに輝いていますネ。
・たくさんあって良かったです。倉敷から来ました。58番が良かったです。来年も頑張って作ってください。
・今年初めて来たのは９月８日です。今年もとても楽しくかかしをみせてもらいました。去年も色々なかかしを見たけど、今年もさらによくなっていると思います。子ども二人が好きだったのは「ジバニャン」でした。かわいかったです。後、「オラフ」と「トートーロー」と「ダメヨーダメダメ」でした。ママが好きなのは59番の家族のかかしです。みんな笑顔でとても可愛かったです。♡また、いっぱい見に来ます♡

平成26年9月11日

・はじめて見せてもらいました。本物そっくりで上手に出来ていました。すごいですね。楽しませていただきました。来年も楽しみにしてますので頑張ってくださいね。　▶65歳女性
・倉敷からテレビを見て来ました。地元の皆様の協力で素晴らしいかかしを鑑賞させていただきました。きっと田んぼの稲も守られて豊作間違いありません。きっと美味しいお米が出来ることでしょう。78歳と74歳夫婦で来ました。ありがとうございました。
・高梁から観に来ました。ユニークで面白かったです。27番と66番の仲人を頼みます。　▶高梁市74歳　H・A
・楽しかった。　▶岡山市東区邑久郷404　　83歳
・笠岡に行く途中に来ました。去年よりかかしの数が増えていて、すごいと思いました。来年は目指せ100かかし！！
・高屋中学校の男子です。木ノ子の友達の家に行く途中に寄りました。どれもすごかったです。
来年も楽しみにします。▶ごうちゃんことGTO!！！

平成26年9月13日

・備前市から来ました。テレビを見てはじめて知りました。
・RSKを見て笠岡から来ました。皆大変よく出来ています。
・テレビで案内されて倉敷から来ました。楽しいイベントですね。思いそれぞれに込められて、田んぼの実りの秋の中に立つかかし達！来年も見たい。会いたい
・毎回楽しみに来ています。凄いのがたくさんあって驚きました。笠岡から来ました。毎年参加させてもらってます。ジバニャンがすごく似ていた。
・矢掛壮から17名+職員で来ました。来年も楽しみにしています。
・AC.m代表　山本憲雄　すごく面白い企画ですね！！来年は参加したいです。目指せ2020年東京五輪！！

平成26年9月14日

・来年も来るので頑張ってください！！　▶舘原杏沙
・今日は、陸上の練習として来ましたw　9キロ走りました。かかしの「カブ」がとても可愛かったです！！また来年も来ます。
その時は、陸上のチームで作ったかかしを出しに来ます。　▶元　竹尋A・C　日高莉乃
・たくさんあって楽しかったです。来年はかかしを作って優勝したいです！！　▶吉岡恵理子
・気持ちの良い田んぼからの風に吹かれながら親子・孫たちと一緒に見ました。来年はみんなで来たいですね。
・岡山から姪っこの作品を見に来ました。エレキテル連合の二人がいるとは…ビックリです。来年も絶対に来ます。

平成26年9月15日

・47番のおじーちゃんと孫のかかしがほのぼのとした感じがとてもよかったです。
・８のジバニャン、43，44の日本エレキテル連合９のオラフ、流行りのキャラクターのかかしがとても特徴をとらえていて似ていてすごかった(^-^)　来年も頑張ってください!(^^)!

平成26年9月16日

・今日OHKの取材がありました。本日６時15分からのニュース番組でながれます。みなさんご覧ください！！　▶スタッフ

平成26年9月17日

・今日から、家からかかしまで朝の散歩を始めました。かかしがいるから、そこまで頑張れる気がします。３歳の娘と一緒に楽しくかかしを見たいと思います。今日もいい天気になるだろうなあ(^.^)朝はとても涼しいのでとてもいい気持にならました。ジバニャンとオラフに挨拶をして帰ります。

平成26年9月18日

・49番意表を突いた作品ですね。思わず見とれました。来たかいがありました。この作品の制作者に話を聞きたいです。
・今回で４回見回りました。あまりにも楽しかったので友だち２人連れて来場しました。昨年も来て、これはいい！楽しいと思いました。出来たら、そばに書いてある文字をマジックで大きく書かれていたらもっといい。文字が薄くなっていて読みづらい。今年また来るかも！！　▶Y・S　　S・M　　A・H
・井原放送で特集が放送されます。放送日時９月19日（金）ニュースレポートの後の特集で放送されます。見てくださいネ　▶スタッフ

ひと言コメント集（2）

～コンテスト期間中 会場へおいでいただいた皆様のひと言～

平成26年9月19日
・みんなそれぞれに表情、動作がよく表現されていて楽しいです。人間そのもので驚いています。どれも力作ですね。感心しました。
・去年よりずっとずっと素晴らしい出来でした。どれがいいのかわかりません。56番の赤ちゃんがかわいかったです。
・笹賀町から来ました。10番生きた人間」のようで凄く感動しました。すばらしいです。
・下出部町から参りました。10番とてもよく出来ていました。生きた人と同じとても感動しました。

平成26年9月20日
・昨日も孫と一緒に見させてもらいました。楽しみながら、話しながら今年もありがとう。作るのは大変でしょうがとっても楽しみです。来年も期待してます。　ありがとう！！
・昨日も見ましたが、今日はわが子と見ました。とっても喜んでいて、いい笑顔が見れました。ありがとうございました。
・岡山市から来ました。どのかかしも大変よく出来ています。感心しました。12番・37番・47番・55番・59番・64番迷っています。素晴らしい！
・北山町から来ました。片山　守です。すばらしいかかしを見せていただき、ありがとうございました。今の情勢にあった内容で良かったです。参考にさせていただきたいと思います。
・だめよ～だめだめ！が一番すごかったです。43番と44番！井原放送で見ました。
・井原放送を見ました。今テレビに映っている日本エレキテル連合に似ているのがあり楽しかったです。他のかかしも楽しく見ました。
・井原放送を見ました。みんな楽しいかかしが出来ましたネ。物語があって愉快です。流行のかかしがいっぱいでみなさんよく考えましたね。　43番・44番バンザイ！
・どれも力作ぞろいで甲乙つけがたいものばかりで選ぶのが非常に難しい状態で困りました。▶木之子町より参りました。
・デイの利用者様と何回も見に来ました。それぞれとても工夫があって楽しく見ています。昨年見に来た時、次は出品したいと思っていました。機会があって良かったです。▶サントピア　職員
・西江原から来ました。それぞれのコメント楽しく読ませていただきました。かかしもおもしろかったです。
・「カブ」高いです。遠くでもよく見えます。かいくんのおよめさんはよく出来ていました。しゃもじをもっていました。ジバニャンもありました。私は去年もやりました。私とおばあちゃんとでピカチュウを作りました。児童クラブでも作りました。今年も２つ作りました。いっぱいありました。かかしバンザイ！！
・笠岡から来ました。来年も楽しみにしています。
・福山市神辺町から来ました。ここに来たのは二回目です。日本エレキテル連合がかわいかったです！！感激！▶13歳のE・Yより
・62＆44＆45が可愛かったです♡この企画とても面白いです。来年は出品に来ますね♡かかしの良さが伝わって来ました。最高！
広島県福山市から来ました。▶M・T

平成26年9月21日
・とても楽しく見せていただきました。孫も楽しみにしています。
・皆さん　上手に作品を作っていたと思います。受付に各作品の写真があると投票しやすいのではないかと思います。次回も楽しみにしています。
・福山から来ました。とてもかかしとは思えないくらい上手に出来ています。遠くから観たら人と間違えてしまいました。本当にすごい又来年も楽しみにしています。
・総社市から来ました上手に出来ていました。見に来て良かったです。今日はお天気も良くかかしさんも笑っているように見えました。
・淀に帰省したらこのコンテストをやっていたので見に寄りました。カラスを脅すより交通安全に役立てそうですね。自転車に乗ったり、乳母車を押したりの姿勢が本物っぽい。
・大阪から日帰りで訪れました。毎年開催されてるようですが初めて投票に参加しました。継続して見ることが出来るよう期待しております。スタッフの皆さまお疲れ様です。来年は60キロを周って参加したいと思います。
・どの作品も心がこもっていて立派です。わたしもお米を作っています。作品からエネルギーをもらったので、しっかり頑張ります　ありがとう。
・地元の人から「見に来てください」声をかけていただきました。見に来て良かったです
・9月20日からいよいよ審査が始まりました。甲乙つけがたい作品に審査員の方々にはご苦労をかけますが、よろしくお願いします。▶スタッフ一同

平成26年9月22日
・バス釣りに行く途中に見つけて投票しました。地元でこのようなコンテストが開催されているのを去年より知っていたのですが去年は来れずに終わってしまったので、今年こそはと思い見に来たのですが、どのかかしも素晴らしい！！コメントを読むたびに農業ってスゴイなーって思いました。地元の活性化につながる事を心より願っています。▶さて、バス釣りに行こう！
・どの作品もホントにすごいです。感動！！　昨年聞いてはいたんですが、見に来て本当に良かったです。どれか１つを選ぶのは難しかった。みんなの地元に関しての心！すごく感じました。心休まる気になり“ありがとう”です。スタッフの方ホントにありがとうございます。
・初めて見に来ました。それぞれ個性があり楽しいですね。意外とリアル…今年も美味しい“お米”食べられますように…

平成26年9月23日
・ふなっしーがそっくりでした。ジバニャンがすごかった。ケータの妖怪ウォッチがにていました。くまもんがおもしろかった。トートロがおもしろかった。ももっちがおもしろかった。いろいろおもしろかった。おおきなかぶがおもしろかった。日本エレキテル連合がおもしろかった。ドラえもんが上手に出来ていた。へのへのもへじがおもしろかった。
・昨年に引き続き、とてもよかったです。第２回が開催された事を知り、楽しみに来ました。子どもが楽しいひと時を過ごすことが出来ました。ありがとうございました。来年も楽しみにしています。
・今年もまさかかかしコンテストがあるとは思いませんでした。　今年は去年以上に楽しかったです。
・今回初めて来させてもらって立派なかかしにビックリするやら珍しいやらでした。又来年も来させてもらいたいと思いました。帰ります。私もかかしになりたいと思いました。

平成26年9月24日
・昨年に引き続きコンテスト開催おめでとうございます。テントの中にいると心ち良い風にふかれ、ずっとここにいたい気持ちになりました。どのかかしも力作ぞろいですばらしい。傘や野菜の用意も　にくい　おもてなしですね。ありがとうございました。又来ます。

平成26年9月25日
・こんなにたくさんのかかしを見るのははじめてです。昔ながらのものからモダンなものまで楽しませていただきました。みな様の頑張って作られた作品だなぁ～と感心しました。来年もよろしく。
・コンテストが始まったときは一面緑だった田んぼ。青空と、色とりどりのかかしたちとのコントラストがあざやかで、美しい風景だなと感動しました。稲穂が色づき、田んぼの色彩が変わるとまた違った趣ですね。黄金色に輝く頃、また来たいです。
・全体に大変良く出来ていました。消防団の２人がしっかり会場を守っている様子がとても良かった。
・世代に関係なくすばらしい発想に感動しました。来年も楽しみにしています。すごい！
・66番の松ちゃん、お嫁さんがほしいらしいですね。私がぜひお嫁になりたいですが、現在バツイチの子ども３人です。それでもよかったらお願いします。

平成26年9月26日
・47番　孫の大好きなあんぱんまん市民の若い人達のお米作りへの感心がある事に嬉しく思います。孫は新米の味がたまらなく大好きです。
・テレビで知って見に来ました。どれも上手に作られていました。稲田の風景の中にどのかかしも私が主役だとりっぱに立っていますね。ユニークでいやされました。ありがとうございます。

ひと言コメント集（3）

～コンテスト期間中 会場へおいでいただいた皆様のひと言～

平成26年9月27日
・散歩の時です。毎朝かかしさんに会っています。ほほえましい作品に出会ってホッコリしています。長く続けてください。来年も見に来たいです。私も作って菜園に並べたい！　10番と47番、59番ステキです。
・主人から聞いて見に来てびっくり。とてもすばらしいかかしに出会って感激！

平成26年9月28日
・毎年、県主のかかしコンテストを楽しみにしています。子どもたちが一生懸命頑張って作っている姿が目に浮かびます。お米が沢山とれますように。
・楽しいかかしを見せていただきありがとうございます。皆様のアイデアすばらしいのに感心いたしました。私達の郷土でもやってもいいなと思いもあらたに致しました。来年度も期待しています。
・青い空に稲穂のゆれる風景。その中に沢山の案山子達。いい風景でした。久しぶりにゆっくりできました。沢山写真に撮って帰ります。今日は良い天気。
・初めてかかしを見ましたがすごいできでびっくりしました。とても田舎の風景で心がなごみました。来年も期待したいです。▶From imabari

平成26年9月29日
・去年も見ましたが今年も皆さん力作を作っておられて感心しました。来年もやって下さい。
楽しみにしていますヨ。２回見に来ました。▶西方町よりはるばると
・地元の者です。家から毎日みています。ジブリの「カブ」すてきですね～。帰ってハウル観よ!(^^)!　お米おいしくな～れ！
・色々のかかしをよく作られていますネ。感心致しました。すずめもびっくりでしょう。▶87才バーバより

平成26年9月30日
・すごかったで～す。▶小５　・またくる　ピーカ！▶小６

平成26年10月1日
・ユーモアたっぷりの案山子人形。来年も見に来たいです。▶神代町　S生
・こんにちは。ピカチュウまえあったのに…。さいきんというか、だい二回めのカカシコンテストは、レベル高っ！とぴあっしーとかでんちゅうくんとか、いっぱいでした。

平成26年10月2日
・井原市社会福祉協議会　会長以下11名で参加させていただきました。昨年より多くの「かかし」に感激しています。お世話されているみなさま！おつかれさまです。

平成26年10月3日
・それぞれのかかし、特徴が出ていてとても楽しかったです。コメントも読むのも楽しかったです。来年も楽しみにしています。頑張って～。
・野上北部買い物支援（日の丸タクシー）で９名見学させて頂きました。よくできています。

平成26年10月5日
・孫と楽しく見ました。・47ばんがよかったです。
・去年も出品しました。台風が今晩から来ると聞いて、かかしたちを心配して来ました。今のところ大丈夫！台風に負けないで、がんばってほしいです。かかしさん！Fight！また様子見に来ます！
・楽しく拝見しました。数多くあり大変でしたが１番を選びました。又、来年もガンバってネ。総社から来ました。よろしくネ

平成26年10月6日
・野上中部買い物支援（一丸タクシー）９人で見学に来ました。大変良く出来ています。ありがとう。

平成26年10月7日
・毎年のかかしまつり楽しみです。

平成26年10月8日
・３回目、何回みてもかわいいです。・甲乙つけがたい、みんな頑張ってるネ。

平成26年10月9日
・子供だけでなく大人も楽しめました。コンテスト今後も続けて下さい。来年も楽しみにしていますハート
・昨年と今年も見に寄りました。今年は47番が変わってました。私も参加してみたい様に思いました。又来年も見に来ます。▶福山市

平成26年10月11日
・みなさん良くできています。リアルすぎて、おもしろく、こんにちは！と声をかけそうでした。
・日本エレキテルがうまいでした。▶涼貴
・全部良く出来ていて感心しました！どれが賞をもらっても良いようでとても投票するか迷ってしまいました！▶県主K.H
・すごかった！じょうずだった！▶あやみ
・わたしは「アナと雪の女王」が大好きです。来年は、エルサやアナ、スヴェンなども作ってみて下さい。▶矢かげ町
・心がほのぼのとします。有難うございました。▶岡田

平成26年10月12日
・出部から来ました。ドラえもん、サザエさん、ジバニャンなど今、流行りばかりでなく、昔のキャラクターも良かったです。

平成26年10月17日
・買い物支援（北部）９人。色々なかかしを見せて頂き、皆楽しませてもらいました。ありがとうございました。とてもすばらしいです。
・充実した時間を過ごし楽しませてもらいました。来年も楽しみにしています。是非、毎年続けて下さいねぇ～。

平成26年10月18日
・みんな、かわいいかかしたちでした。色々な、かかしが見れてよかったです。僕は絵をかいて、みんなに笑った顔をしてほしいと思っています。みなさんのかかしも、みんなを“えがお”にさせるものだと僕は思います。これからも、がんばりましょう！▶PNカノ猫

平成26年10月19日
・福山から来ました。実家の帰りに寄りました。子どもを連れて、楽しむことができました！

平成26年10月20日
・迷いながらも見つけられて良かった。▶倉敷より
・手づくり感が、とても楽しそうで良かったです。２と45が良かった。

平成26年10月21日
・青野から12人で来ました。とてもすばらしかったです。
・サロンで見学させてもらいました。来年は参加したいですね。とても楽しく見させてもらいました。

※「ひと言ノート」に多くの感想をありがとうございました。こちらに記載されているのものが全てではございません。
紙面上の都合により抜粋させて掲載させていただいております。ご了承ください。

県の里まちづくり推進協議会

2014年 第1回 かかし祭り

昨年に続き、かかしコンテストの司会進行をさせていただきました。初開催の昨年を上回る出展に「どんな作品があるのかな？」と、何度か会場に足を運び、私自身も結果を心待ちにしていました。

今年は昨年から表彰対象を広げ「子どもたちに沢山賞をあげよう」と「かいくん特別賞」が創設されました。その結果、子どもたちに賞が授与されたことは、子どもたちの良い思い出となるとともに「誉めてもらう・認めてもらう」という貴重な体験となったのではないでしょうか。

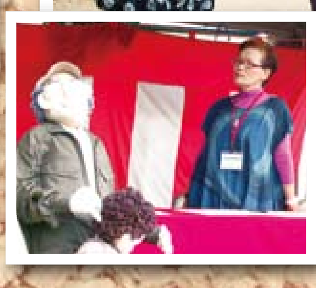
表彰式当日にとても嬉しそうにしていた子どもたちの表情に元気をもらい、また、後日フェイスブックで「受賞の副賞のお米でパーティーをしました！」という書き込みを見ると「来年もできるといいな」と思わずにいられません。私にできるのはわずかな事ですが、今後も自分ができる事から少しずつでも地域の交流に関わっていきたいと思います。

ゆいの里部会　岡田佳代

猪汁300
釜炊きごはん付

やきそば

かかし祭り



かかし祭り
県の里まちづくり推進協議会

がんばる地域の第２回かかしコンテスト　審査員講評の中から

人気のキャラクターや人物もあって見て回るのに楽しかった。
子どもたちの作ったかかしが多く、大人になっても良い思い出になり県主を忘れないと思います。

全ての作品に製作者の思いが込められておりすばらしかった。

No.47 のおじいさんと孫は構図もおもしろく良くできている。
No.44 の二人連れの表情がおもしろい。
No.11 と No.21 の女の子は昔風と今風だがどちらも顔が明るく大きくて印象的。
No.17 はかかしの原型のようで、着ている服が素朴で色合いも良い。

たくさんのかかしが出品されてよかったですね。
子どもたちの作品も多くあるようで、地域をあげての催しになっていると感心した。
９月２３日に来ましたが多くの人が見に来ていました。 今後益々のご発展を（荏原地区）

工夫や努力のあとが伺え甲乙つけがたい作品ばかりであった。
昔の主役（牛）や草刈り機がリアルで感心した。

どれも大変よくできていました。
ドラマが目に浮かぶかかしもありました。

どの作品もつくられた方々のあつい思いのこもった力作ばかりで審査が大変でした。
みなさんのつくっておられる姿を想像しつつコメントを読ませていただきました。出来上がったときの満足感や喜びはもちろんですが、どのかかしをみても笑顔にさせてくれるものばかりでした。多くの方々、県主地区に足を運んでくださって、ほほえんで帰られる、ステキな光景ですね。今年の「かかしコンテスト」もすばらしいものになりましたね。
県主の自慢がまたひとつ増え、県主の地域のみなさんの絆がより強くなったように思います。
ありがとうございました。来年も楽しみにしています。

頭・顔の作り方が難しく苦労の後がみえました。
竹に手袋をつけて服を着せた簡単なものから、足を作り靴をはかせた、作製者が苦心した完成度の高い物もいくつかありました。

今年は全体的にレベルが高かった。

かかしのある田園風景は、将来地域を離れることもある子どもたちにも、ふる里の懐かしい風景として心に焼きついていくのではないでしょうか？
地域で毎日生活していくものはもちろん、離れてもいとおしくなる地域である事がまちづくりの大きな目的でもあると思います。
生活することが幸せに感じられるまちをめざして、お互いに頑張りましょう。

かかしコンテスト開催中
取材の様子

山陽放送／井原放送／岡山放送

「かかしたち」はどれも力作ばかりで、審査に苦労したと聞き、審査員の皆様にはお手数をおかけしたなと感じております。ありがとうございました。

出展していただいた児童クラブの子どもたちや一般で出展していただいた方々、展示会場・駐車場を快く貸していただいた地主の方、審査員の方々、周辺の耕作者の方々、更に終始協力をしていただいた多くの皆さんの思いの中で、無事「かかしコンテスト」を終了することができて、今は感謝の気持ちでいっぱいです。

本当にありがとうございました。

県の里まちづくり推進協議会　かかしコンテスト事務局　岡山県井原市門田町 714　問い合わせ先：電話 0866-62-7812
かかしコンテスト運営／うつくしい里部会・みのりの里部会　発行・編集／広報委員会